

地域
推進課

新たな一步を踏み出すきっかけに

県大生を対象とした庄原ファンクラブ交流会

5月23日、庄原グランドホテルで、県立広島大学庄原キャンパスの学生を対象に「庄原スタートダッシュ交流会」を開催し、新入生を含む35人の学生が参加しました。

これは、県内外から初めて本市を訪れる学生に、本市の自然・歴史・文化・食など、多様な魅力を楽しみながら知ってもらうために企画しました。

当日は、本市に関するクイズや、市内で取れたコシヒカリすくいなどで盛り上がり、新入生は、上級生と同じ席を囲み、和やかな雰囲気の中、大学生生活などについて情報交換を行い、交流を深めました。

参加した学生からは「同級生や上級生と交流できて良かった」「庄原の魅力を知るきっかけになり、これからの良いところを見つけていきたい」などの声が寄せられました。



交流を楽しんだ後、全員で記念撮影



サークルでの取り組みを発表する学生

教育
指導課

伝える力、英語で試す舞台

第20回中学生による英語スピーチ大会

庄原ロータリークラブ会長 谷本 徳権（東城中2年）
しよばら国際交流協会会長 平田 七海（総領中2年）
庄原市教育委員会教育長賞 早川 怜沙（総領中3年）

第20回中学生による英語スピーチ大会
受賞者
（順不同・敬称略）

6月8日、市ふれあいセンターで「第20回中学生による英語スピーチ大会」を、庄原ロータリークラブ、しよばら国際交流協会、教育委員会の3者合同で開催しました。

当日は、多くの観客が見守る中、市内の中学生11人が、自分の思いや考え、気持ちなどを英語で発表しました。

総領中の早川 怜沙さんは「The importance of having fun」（楽しむことの大切さ）というタイトルで「ある動画をきっかけに、ピアノを楽しみながら弾けるようになり、合唱コンクールのピアノ伴奏も経験して、自身の成長につながった。これからも楽しむことの大切さを忘れずに、いろいろなことに挑戦していきたい」と英語でスピーチしました。



観客の前でスピーチする早川さん

生涯
学習課

専門指導による競技力向上支援

レベルアップスポーツ教室 陸上教室



講師からアドバイスを受ける参加者



参加者全員で集合写真

6月10・17日、上野総合公園陸上競技場で「令和7年度レベルアップスポーツ教室」を開催し、小学4～6年生の計87人が参加しました。

陸上競技の専門的指導者を講師に、スポーツの基本である「走る」「跳ぶ」技術の習得と向上を目指し、基礎的なトレーニングや速く走るコツなどを学びました。

参加者は「いつもより速く走ることができてうれしかった」「大会で良い記録が出せるように、毎日の練習を頑張っていきたい」と話しました。